

■ 研究課題名

12 プラスミドの情報に基づいた多剤耐性菌の分子疫学解析

■ 研究の概要

病原菌の薬剤耐性化は臨床上大きな問題であり、特に腸内細菌科細菌をはじめとするグラム陰性桿菌では多剤耐性化が顕著である。プラスミド上には耐性遺伝子が複数含まれている場合があり、このようなプラスミドが伝達した場合、多剤耐性化するとされている。本研究では、当センターに搬入された多剤耐性菌がどのような耐性遺伝子を持ったプラスミドを保有しているかを調べ、東京都におけるプラスミドの情報収集、解析を試みる。

■ 研究期間

平成 30 年度から令和 2 年度まで

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 大井 洋

■ 研究責任者の氏名

微生物部病原細菌研究科

有吉 司

■ オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。